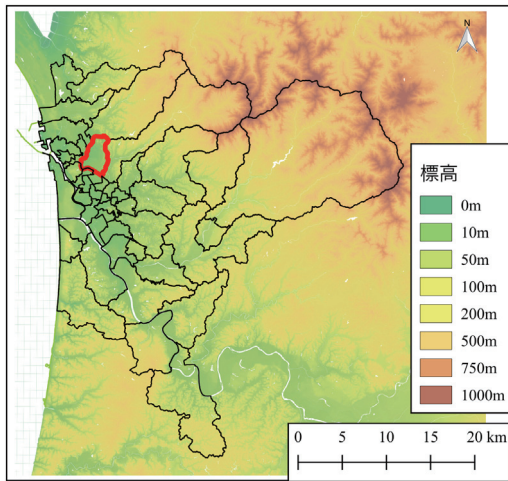


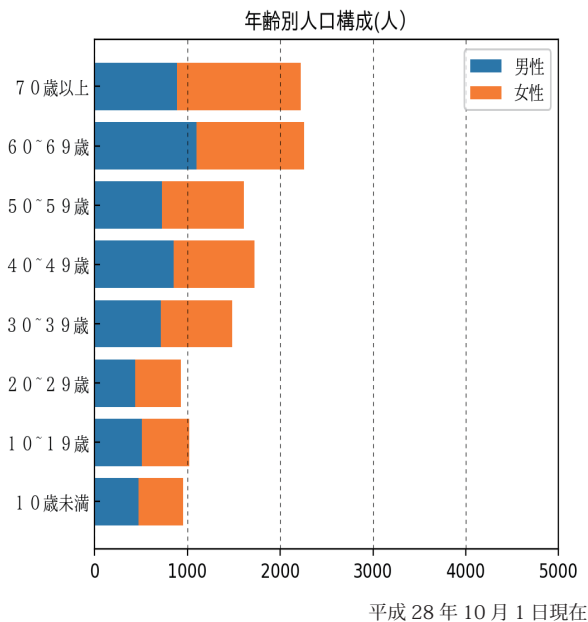
# 10：外旭川小学校区

## 位置図



## 1 居住者の現況

|          |          |
|----------|----------|
| 人口       | 12,186 人 |
| 世帯数      | 5,135 世帯 |
| 65 歳以上人口 | 3,439 人  |
| 10 歳未満人口 | 952 人    |



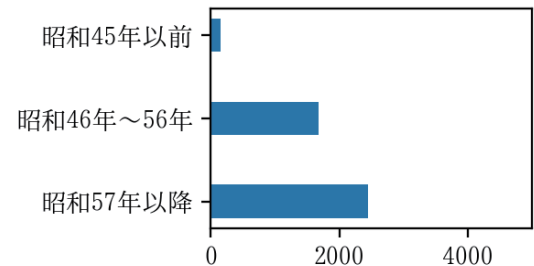
## 2 建物に関する指標

### ■ 構造別建物棟数(棟)

|       | 棟    |
|-------|------|
| 木造建物  | 4285 |
| 非木造建物 | 449  |

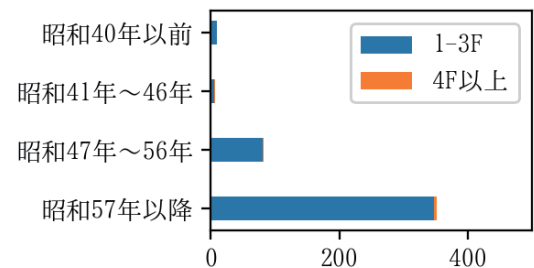
### ■ 建築年代別木造建物棟数(棟)

|           | 棟     |
|-----------|-------|
| 昭和57年以降   | 2,455 |
| 昭和46年～56年 | 1,674 |
| 昭和45年以前   | 156   |



### ■ 建築年代別非木造建物棟数(棟)

|           | 1-3F | 4F以上 |
|-----------|------|------|
| 昭和57年以降   | 348  | 4    |
| 昭和47年～56年 | 81   | 1    |
| 昭和41年～46年 | 5    | 1    |
| 昭和40年以前   | 9    | 0    |



平成 22 年 8 月現在

## 自然的・社会的基本指標

秋田市街地の北側に位置し、地形は概ね平坦であるが、学校区の東部は丘陵となっている。学校区の南部(JR 奥羽本線沿い)に住宅地が広がるが、東部の丘陵すそ部にも集落が点在している。65 歳以上の高齢者層は 28% 程度であるが、人口構成として 50 歳代以下の若年～中年層の構成比率も高いことが特徴である。昭和 57 年以降の建物は全体の 59% である。

3 自然災害に関する指標（平成 29 年 3 月現在）

■ 洪水

|           |       |  |  |
|-----------|-------|--|--|
| 指定河川      | 草生津川  |  |  |
| 浸水面積 (%)  | 5.0   |  |  |
| 最大浸水深 (m) | ランク 2 |  |  |

■ 土砂災害

\* 土砂災害危険箇所

| 種別         | 箇所数 | 主な指定箇所                     |
|------------|-----|----------------------------|
| 急傾斜地崩壊危険箇所 | 12  | 神田、山崎、後田、蒲沼、家ノ前、笹岡、南沢、水口 他 |
| 土石流危険渓流    | 12  | 笹岡沢、南沢、山崎沢、水口沢 他           |
| 地すべり危険箇所   | 0   | 該当箇所なし                     |
| なだれ危険箇所    | 8   | 外旭川山崎、蒲沼、水口、家の前、南沢 他       |

\* 土砂災害警戒区域

| 種別                 | 箇所数 | 主な指定箇所 |
|--------------------|-----|--------|
| 土砂災害警戒区域           | 0   | 該当箇所なし |
| うち土砂災害特別警戒区域をふくむもの |     |        |

■ 地震および津波

\* 地震（どこにでも起こりうる直下の地震：M6.9）

|                   |        |  |
|-------------------|--------|--|
| 平均震度              | 震度 6 強 |  |
| (計測震度)            | (6.02) |  |
| 震度 6 強以上となる面積 (%) | 70     |  |
| 液状化危険度ランク         | 4      |  |
| 建物全壊率 (%)         | 8.1    |  |

\* 津波（秋田県沖の地震で A,B,C 領域が連動した場合）

|           |        |  |
|-----------|--------|--|
| 浸水面積 (%)  | (該当なし) |  |
| 最大浸水深 (m) | (該当なし) |  |

4 災害時要配慮者に関する指標（平成 29 年 3 月現在）

■ 要支援者関連施設（収容施設のみ）

| 種別      | 施設数 |
|---------|-----|
| 高齢者支援   | 6   |
| 婦人幼児支援  | 1   |
| 障がい者等支援 | 0   |

■ 幼稚園・保育所等

| 種別   | 施設数 |
|------|-----|
| 保育所等 | 2   |
| こども園 | 1   |
| 幼稚園  | 0   |

■ 学童支援施設

| 種別   | 施設数 |
|------|-----|
| 児童館等 | 2   |

■ 学校等

| 種別       | 施設数 |
|----------|-----|
| 小学校      | 1   |
| 中学校      | 1   |
| 高等学校     | 0   |
| 大学・短大・高専 | 0   |
| 養護学校等    | 0   |

5 防火・防災施設に関する指標（平成 29 年 3 月現在）

■ 消防関連施設

|           |     |
|-----------|-----|
| 消火栓数（箇所）  | 101 |
| 防火水槽（箇所）  | 29  |
| 消防車台数（台）  | 12  |
| 消防ポンプ数（台） | 3   |
| 消防団員数（人）  | 65  |

■ 避難所／避難場所（別表参照）

| 災害種別     | 施設数 |
|----------|-----|
| 洪水       | 6   |
| 土砂災害     | 6   |
| 地震       | 6   |
| 津波       | 0   |
|          |     |
| 福祉避難所    | 1   |
|          |     |
| 津波避難ビル   | 0   |
| 津波警報サイレン | 0   |

■ 救急・防災関連施設

| 種別            | 名称／箇所数     |
|---------------|------------|
| 管轄消防署         | 土崎消防署      |
| 管轄警察署         | 秋田臨港警察署    |
| 病院・医院数（歯科を除く） | 6          |
| 最寄りの救急告示病院    | 秋田厚生医療センター |
| 自主防災組織数       | 15         |

自然災害時の危険要素

学校区の西端部を流れる草生津川の氾濫による浸水の危険性が、川に沿った農用地部に想定されている。

土砂災害危険箇所は丘陵斜面部に多く位置しているが、警戒区域等は現時点では指定されていない。

地震動の揺れやすさは平野部は丘陵部と比べ比較的揺れやすくなっている。住宅地が密集する学校区南部では微高地でやや揺れが小さくなっている。太平洋に沿った平地部では液状化が発生する危険性がある。津波による浸水の危険性は極めて低い。

防災上の課題と対策

外旭川小学校区の南部は比較的新しい建物が密集し、人口も稠密な市街地地域となっている。一方、東部では建物および人口の密集度はそれほど高くない農村地域となっている。

防災拠点施設、避難場所（屋外）および避難所（屋内）はいずれも南部に位置しており、東部地区からはかなりの距離がある。避難所の収容可能人数は、全人口の約 6% 程度である。同じ学校区内であっても地域の特徴が大きく異なることから、災害時には、住民個々の判断が重要となると考えられる。そのためにも避難所、危険箇所の位置について住民への周知が重要である。

65 歳以上の高齢者および世帯数の増加が著しいことら、平時から近隣住民の補助・協同が重要となる。こうした要素を取り込んだ防災訓練を実施することで、災害時に円滑な

対応が可能となると期待される。なお、学校区の南西部の草生津川沿いには油田があり、現在でも複数の生産井が稼働操業していることから、災害時対策には万全を図られるよう注目していく必要がある。

# ■ 避難所・避難場所

| 施設                          | 指定避難所 | 緊急避難場所        |               |    |    |       | 収容人員     |
|-----------------------------|-------|---------------|---------------|----|----|-------|----------|
|                             |       | 災害の種類（○のみ利用可） |               |    |    |       |          |
|                             |       | 洪水            | がけ崩れ /<br>土石流 | 地震 | 津波 | 大規模火災 |          |
| 外旭川地区<br>コミュニティセンター         | ○     | ○             | ○             | ○  | x  | x     | 122 人    |
| 外旭川小学校グラウンド                 | x     | ○             | ○             | ○  | x  | x     | 5,350 人  |
| 外旭川小学校（体育館）                 | ○     | ○             | ○             | ○  | x  | x     | 357 人    |
| 外旭川中学校グラウンド                 | x     | ○             | ○             | ○  | x  | x     | 11,475 人 |
| 外旭川中学校（体育館）                 | ○     | ○             | ○             | ○  | x  | x     | 336 人    |
| 外旭川地域運動広場（旧外<br>旭川中学校グラウンド） | x     | ○             | ○             | ○  | x  | x     | 5,085 人  |

## 福祉避難所

| 施設                  | 所在地         | 電話番号         |
|---------------------|-------------|--------------|
| 秋田市外旭川老人デイサービスセンター幸 | 外旭川字鳥谷場 136 | 018-868-5415 |

## 津波避難ビル

| 施設     | 所在地 | 利用可能範囲 | 収容人員 |
|--------|-----|--------|------|
| (該当なし) |     |        |      |

## 津波警報サイレン

| 施設     | 所在地 |
|--------|-----|
| (該当なし) |     |

